

若桐

発行所 235の2 業内
 町立唐津商業学校
 石唐津校舎
 元立学窓
 市唐津同窓会
 津賀等若桐
 唐津高等
 唐佐高
 平成24年9月7日発行
 印刷/平田印刷

「若桐力の連鎖」

若桐同窓会会長

毛利 一幸



全国の若桐同窓会の皆様
 如何お過してでしょうか。
 去年は母校27年ぶりの甲子園出場に際し、二千名を超える同窓会員の皆さまからのご寄付を頂き、改めて会員各位の母校に対する想いの強さを感じた次第です。また同時に全国の同窓会員のお元気な様子が分かりましたことも何よりの喜びであり収穫でありました。

同窓会事務局としては今回得られた皆さんの消息をもとに同窓会活動を更に活性化させたいと考えております。

若桐同窓会は今年また歴史的な快挙がありました。

商高45回(平成19年)卒業の福本温子さんがロンドンオリンピック女子軽量級ダブルスカルに出場を果たしたのです。

ボート競技のオリンピック出場は佐賀県初のことです。

福本さんは高校入学時にはバレー部に入学したのですが、2年次からボート部に転部、競技ができるようになるまでは辛い日々もあつたそうですが、努力を重ね、3年次のインターハイ女子シングルスカルで全国優勝を成し遂げました。

若桐同窓会は、顕著な成績を残した生徒に対して若桐賞を創設していますが、福本さんは第一回目の受賞者となりました。

私は、校長室で福本さんと会い、「オリンピックに行くように頑張つて下さい」といふと、福本さんは険しく遥かなる道のりになるであろう事に想いを馳せながら「そうですね」と答えてくれたのを思い出します。

五年前、雲を掴むようなことを福本温子さんは現実のものにしました。しかも唐津商業学校創設の頃からの代表的スポーツであったボート競技に於いてであります。

残念ながら今回は、目標であった入賞を果たすことはできませんでしたが、四年後のリオにも出場し大きな目標を達成して頂けるよう願っているところです。

また、本年7月には若桐同窓会名誉会員である日展参与の内山孝先生が佐賀市の画廊において卒寿記念展を開催されました。来場者も多く盛況裡に終了され改めて内山先生の画業が広く認識され、また評価されましたこと、後輩として大変嬉しく、誇りに感じているところでもあります。

昨年そして今年と唐津商業高校や若桐同窓会員の顕著な活躍が多方面にわたつている事を思いますと、まさに山川の秀気を身にあつめて伸びる若桐の息吹が「若桐力の連鎖」を起しているように思います。

母校もあと数年で創立100周年を迎えます。

今年唐津商業高等学校として、節目となる50回目の卒業生を輩出しました。

多くの先輩達が紡いできた縦糸が、時代を超え、尽きせぬ精力を養い、富強の礎を築き新たな時代へ引き継がれていることを感じる

百周年の

節目に向かって

校長 岩本 公章



若桐同窓会の皆様には、日頃より本校の教育活動につきましても格別のご高配とご協力を賜わり心からお礼申しあげます。

唐商にとつて本年度最大の出来事は、なんと言つても、平成19年3月卒業の福本温子さんのボート競技(ダブルスカル)でのロンドンオリンピック出場でしょう。いよいよ唐商からもオリンピック選手が誕生しました。大会では、準々決勝に進出し、順位決定戦で12位という成績でした。

福本さんは、大会終了後も直ちに帰国せず、ヨーロッパで世界大会に臨んでいるそうです。また、次のリオデジャネイロ大会への出場

と同時に、引き継いで行かなければならない世代の責任を感じている次第であります。

の決意を力強く語つたそうです。福本さんはまだ23歳、これからの日本代表選手としての活躍が期待されます。さて、福本さんのオリンピック出場や昨年甲子園出場などの偉業の達成に、唐商の底力、伝統の力を実感しています。私たちは、

この伝統のある唐商で学び、教壇に立つていることに誇りを持ち、しっかりと受け継いでいきたいと思つてます。伝統とは、創立以来95年の歳月をかけて、先輩やこれまでの先生方が築き上げてこられた一つの学校の形であると言えます。立

平成24年度本部若桐同窓会総会のご案内

日時 平成24年10月6日(土)午後4時00分～
 場所 唐津シーサイドホテル
 唐津市東唐津4丁目 Tel 0955-75-3300
 議題 会務報告・決算・予算・事業計画
 懇親会費 ¥4,000 (総会終了後)
 ※チケットも販売しています。
 年会費 ¥2,000 (未納者のみ)

※準備の都合がありますので9月21日(金)までに、同封の葉書にて出欠のご返事をお願いします。

※総会終了後懇親会を予定しておりますので車はご遠慮下さい。

佐賀県立唐津商業高等学校若桐同窓会
 会長 毛利 一幸
 若桐同窓会実行委員会(同校第17回卒業生)
 委員長 竹尾 佳彦

若桐第15回ゴルフ大会のご案内

- 日時 平成24年10月5日(金曜)
- 場所 唐津ゴルフ倶楽部
- 時間 10時13分スタート
- ピチャー代 9,100円
- 会費 3,000円(表彰式費用)
- 表彰式 唐津ゴルフ倶楽部
優勝・飛賞多数
- 申込期日 平成24年9月21日(金迄)
(先着40名で締め切り)

大会名誉会長 中嶋 廉太
 実行委員長 浦田由紀夫

事務局連絡先

唐津市二太子1-7-13
 堤 博利
 TEL 0955-74-1307

※組合せ希望があれば返信はがきにて希望者氏名をご記入下さい。
 ※HDCPはダブルベリア方式で行います。

派な校門や中央にソテツのロータリーを配した校舎の風景であったり、あるいは、部活動の足跡であったりします。しかし、一番の伝統は、先輩から後輩に受け継がれてきた校風であろうと思います。

そこで、本校の校風の源を探ってみると、今から86年前の同窓会報に当時の校長先生が、「本校教育ノ要旨ハ誠実質素勤勉ニシテ強健ナル真正ノ商業家ヲ養成スルニアリ」という文章を書いております。これは、「本校教育の要は、誠実・質素・勤勉で逞しく、そして本当の商業人を育てることにある」と理解できます。またこの文章には、「諸氏ハ其将来ニ多大ノ光明ト責任トヲ有スルモノヨク本校教養ノ主旨ヲ体シソノ地位ト本分トヲ忘レズ益々學事ニ精勵シ人格ノ修養ニ努ムルト共ニ一層本校校風ヲ發揚シ併セテ各自ノ将来ニ資セラシムコトヲ」という結びがあります。これは、「生徒諸君は現代社会の将来に大きな役割を果たす責任があるものであるから、本校教育の成果を体現し、唐商生としての自分を忘れずに益々勉学に励んで人格を高めるとともに、本校の校風を盛んにし、自らの将来を拓くことを期待する」と理解できます。私は、この一文に本校が長年

継承してきた校風の源を求めることができ、これらの教えを実践してきた先輩達の姿こそがまさに校風であると思えました。そしてその精神は、私たちが現在学校づくりの目標にしている「挑戦、誠実、品格」に繋がるものであり、時代や学びの環境は違っても母校で学ぶ教えは一つであるという思いを強くしました。

唐商は、平成29年度には、創立百周年という節目を迎えます。この節目に向かって、生徒、職員一同、唐商を誇りに思い、この素晴らしい伝統ある校風を維持し発展させることができるように学校づくりを進めていく所存です。今後とも若桐同窓会の皆様には、変わらぬご指導とご協力をお願い申し上げます。

東京支部

東京支部 広報部長

吉田 広 信

『通常総会』

第53回東京支部総会は平成23年10月22日(土)、例年同様浅草ビューホテルで開催されました。

総会、新入会員歓迎、記念品贈呈、懇親会と続き3時間を越えて和やかに大盛會に進行しました。

佐藤支部長の、東京支部のモットーは、生涯青春の



心意気で行動することでありオアシスとも表現します。オアシスとは、そのような場所を提供することと考えています。開会の挨拶の後、毛利会長の来賓祝辞となり、母校の甲子園出場は、唐津商業の絆を強めるだけでなく、広く唐津市が発展



することとなりましたと挨拶されました。

各代表挨拶後行われた役員改選では、副会長として貢献いただきました高橋妙子(42年卒)氏が、家庭の都合から辞任を余儀なくされ、後任に樋口清子(41年卒)氏が選任され、支部長以下の執行部も前回同様で採択されました。

懇親会では、会員による、詩吟、マジック、各種芸、カラオケ、母校のオリジナル化粧品30本と、唐津探訪本30冊が当たる抽選会で会場は、笑いと野次等が入り交じり騒然となるなど大盛會でした。

次回の第54回支部総会は平成24年10月27日(土)に浅草ビューホテルで開催します。毎回各支部から出席いただいたっておりますが、スカイツリーの街を一緒に満喫できるようにお待ちしております。

『新入会員歓迎・激励会』

新卒者の関東勢8名のうち、勤務地等の事情を除く4名が出席し、5月17日、都内新宿で、御厨先生の出席を頂き、歓迎・激励会を実施しました。

同会には、平成14年卒以降の若手会員14名も激励にかけつけ、和やかに楽しい一日を送りました。

新卒者は、それぞれの将来や希望について、会社社長、大切な仕事をした、



『若手会員との交流会』
若手会員10名を含む総勢21名が乗船する納涼屋形船遊覧は、都内神田川の浅草橋を出港し、隅田川へと合流したところで、東京スカイツリーが歓迎してくれ、蔵前橋から言問橋までの各



結婚することが夢など、夢と希望に満ちていました。

橋を潜り抜けて、スカイツリーが目と鼻の先の川辺で停留し、船内では、穴子、キス、エビ、イカ、メゴチ、ハゼ等の熱々のてんぷらがテーブルに大盛食べ放題で出され、飲み食いしながらの近況報告や、スカイツリーの撮影を楽しみ有意義な一日を過ごしました。(7月21日15時出港)

関西支部

若桐同窓会関西支部

支部長 川添 雅史

平成23年11月12日支部総会で支部役員の変更が行われ、4月1日付川添新支部長・新役員が選出され新役員は後記と成ります。

中山前支部長は平成21年度就任3年間総会参加者増に取り組み正確な関西支部会員数掌握更に、出席増へ取り組み過去最高の56名の参加者を集める成果を果たす。引き続き中山前支部長には相談役として指導をお願いする事に成ります。

・新旧役員引継ぎー3月15日・第1回役員会ー5月15日・検討内容ー24年度関西支部総会実施日11月10日(土)会場ー大成閣、二次会ー寿



し唐津に決定、内容等々意見交換、現状会員参加者傾向調査で過去3年間案内状372通発送、内出席経験123名、都合欠席者25名、残念ながら3年間無反応者も24名60%と高い、欠席理由は総会の参加経験も無く内容が判らない《来ると楽しいをPR》参加増につなげたい。

好例としては、昨年久々の甲子園出場を果たした関西支部でも経験の無い大盛り上がり、全国から応援参加



であった。しかし、関西在住で総会欠席者も応援参加母校を思う気持ちは同じ、早速総会出席勧誘し参加頂いた感触も良かった。結果無反応者に参加予備軍が相当居ると痛感、総会出席は楽しい事PRが重要と考える。

39年卒の同窓会を7月21日 ゴルフ、シーサイドホテルにて恩師の吉田先生



(ヤッサン) 卒寿祝いと共に催、ゲスト先生を囲み盛会と成る。追伸 青年ヤッサン92歳で二次会も元気にこなす。席上、関西に行くこと(関東・九州より) 声を掛けられ期待。参加傾向も卒年単位に集中の為、年別別強化策も友好?総会後の二次会を卒年同窓会と呼び掛け参加者拡大を図る。(現在39年卒・41年卒が総会二次会を同年会実施) 他年卒にも広がる事が参加促進と考える。

- 新支部長 川添 雅史 (39年卒)
- 新副支部長 坂本 峰 (39年卒)
- 新副支部長 谷口 和彦 (40年卒)
- 副支部長 宮崎 信子 (40年卒)
- 副支部長 永田 萬里子 (40年卒)
- 副支部長 副支部長

- 山岡 茂年 (41年卒)
- 副支部長 菊池 義照 (42年卒)
- 広報部長 加茂 広秋 (49年卒)
- 新相談役 中山 利則 (40年卒)



福岡支部

福岡支部 華の会

代表 小川 明子

自己紹介を申し上げます。旧姓中村明子です。学生時代は「メイコ」と呼ばれていました。

入学時には唐津実業高等学校商業科で校名変更で卒業は唐津商業高等学校第一回の昭和38年卒業です。毎年、福岡では懇親会が行われますが、平成23年度は新春懇親会を1月15日八仙閣でとり行い、おかげさまで出席者137名の多数の方が参加され、母校の甲子園での活躍ぶりが大型スクリーンで映写され話題が盛り



り上がりました。

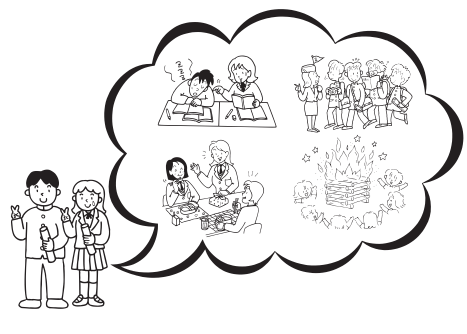
又、新春懇親会の運営を女性の視点からどのようにすれば参加者が増えるか、雰囲気づくり、バザーやゲーム感覚を取り入れ気軽に、出席していただくようと試行錯誤しています。

同窓会で皆さんにお会いすると「母」「妻」でもなくもちろん「おばちゃん」でもない、青春の思い出に浸るのは私だけでしょうか。一年に一度お会いしてお互い健康で無事の確認をし喜び会い、それぞれの学年の輪が大きな輪になり話題の花(華)が咲くことを希望し、楽しいひと時を過ごしていただき、ひとりでも多くの参加者があることを願っています。

親睦を深めるために平成24年4月には甘木の秋月、大刀洗記念館へ日帰りの旅へ

甘木の秋月は桜が満開であたり一面ピンク色に染まり見事なものでした。次は大刀洗へ、大刀洗飛行場跡に記念館があり戦争時のセピア色の遺書、写真、父母にあてた手紙が掲げられてあり、67年前にタイムスリップした気持ちになり、無念の気持ちヒシヒシと伝わってきました。日本が今のような発展を遂げるとは誰も想像できないことでのこのころの若い命が今の平和な日本の礎となつたと思います。

全世界に平和な日々が訪れますよう祈るばかりです。今後も皆様のお知恵を借りながら、良い企画を取り入れ、若桐同窓会が木の根っことなり、皆様の心の支えとなればと思ひ活動していきます。



古希同窓会を

開催しました

実高14回卒

小出博一

平成24年6月7日、私たち昭和37年卒業生109名の内47名の参加者で古希同窓会を唐津シーサイドホテルで開催することが出来ました。

9年前の還暦同窓会を上回る参加に幹事、事務局一同喜びと驚きでした。特に女性性は総数21名の内17名の参加で相変わらずの女性パワーを見せつけました。

案内状は六ヶ月前から郵送し二ヶ月に一度出欠者状況や同窓会企画など「古希にむけて通信」を発行し盛り上げを図りました。それぞれが出席を促したり住所不明者の人たちを探しました。全国規模で案内する同窓会は最後になるかも分らない旨、案内したので参加者が増えたのかもしれない。

参加者の中には卒業以来50年ぶりの方がたくさん居ました。懐かしさのあまり泣き出す人もいました。

卒業写真の顔を名刺に刷り込み、又自己紹介時には



スクリーンに学生服の顔を一人ひとり映し出しました。現在の顔とのギャップに大笑い、大賑わいでした。

今回は皆で知恵を出し合いました。なつかしい私の一枚、写真を持ちより、アルバムにしたりスクリーンに映し出す様にしました。スクリーン活用は効果的でした。余興の「趣味ご披露」では踊り、大正琴、太極拳(剣)、詩吟、曳山囃子、カラオケなど、登壇出来ない人がいた程で司会を慌てさせました。

ここに参加できた事を喜び合い、そしてこれからの健康を誓い合い、名残惜しみながらお開きにしました。懐かしい唐津での延々五時間、めでたく元気な元気な古希の同窓会でした。

若桐同窓会本部事務局には、同窓会旗や諸事ご協力を戴き有難うございました。

昭和43年度

(第6回)卒業同窓会開催

商高6回卒

井手敏則

(竹田)

去年6月23日福岡市天神にある「御膳屋奥離」で開催されました。

関東、関西からの出席もあり、各地より52名の出席となり、初めに物故者に対し一分間の黙祷を捧げ、東京支部の小田垣まりいさんの乾杯の音頭で始まりました。卒業以来45年ぶりに再会した人も多く、最初は「お前は誰?」「あなたは誰?」「もしたしたら?」との会話に始まり思い出しては、昔の面影に一段と会話がはずみ、酒席に花が咲き、同期の絆を感じた一時であったと思います。



私達は、いわゆる団塊の世代で1クラス50数名で6クラスまであり320名程の卒業生です。「日本列島改造論」「高度成長期」の中で進路は、売り手市場そのものであり、選取見取りの時期でもあったと思います。希望に満ちて就職して行った事を思い出します。

今でも現役の人、定年を迎えた人、それぞれでしたが元気で再会出来た事の喜びが、10月の若桐同窓会への出席と再会を約束し最後に安本(本城)さんのフレレの音頭で「校歌」「八百千の港」を声高らかに斉唱し閉会となりました。

今回は、最新情報による名簿作成を目的に福岡支部役員の増本幸夫、吉富春吉(笠原)、一力順子(田中)、安武加代子(松尾) 四氏の尽力により開催され、今後の同窓会の益々の発展に寄与される事と思いい感謝申し上げます。次第でございます。

来年は

【還暦同期会】

商高10回卒

古賀一也

昭和47年唐津商高卒業の私達は来年還暦の年を迎えます。

卒業して41年になり人生の大きな節目の60歳の年を迎えます。卒業生は280名ですが物故

者も又訃報も耳にします。ぜひとも来年の同窓会で再会したいと思っておりますので参加をよろしくお願いたします。

若桐同窓会総会と同時に開催します。来年の本部総会は10月の第一土曜日の予定です。

楽しみにしております。 「会いたかあ!」

「絆」

商高16回回卒

阿部徳男

昨年、若桐同窓会の幹事をさせていただいた阿部です。同窓生の皆様には大変お世話になりました。学生時代は、やんちゃでコソ悪ばかりをして先生には大変ご迷惑をかけた生徒の自分がまさか幹事をする様になるとは想像も出来ませんでした。

思えば、高校を卒業する時に、就職する同級生を旧東唐津駅に見送りに行く事から始まった様に思います。その後、遠くに旅立った同級生の帰省にあわせ、クラス同窓会をする様になり、集まる同窓生の笑顔を見るのが楽しくなり、次第に学年の同窓会をする流れになりました。

同窓会を開催する事については、皆が協力してくれる為、楽しく準備ができ、苦労する事はありませんでした。そして、同窓会に出席した方々の笑顔を見ていて、同窓会とは何かと考える様になり「同窓会に出席できる人は幸せなんだ!」病氣、金銭の優先順位、家族の理解、時間の余裕、暗い高校時代の思い出等々、出席できない事情をクリアーできている人が出席できて、何十年たとうと瞬間に高校時代に戻り、利害関係なく語り合える幸せな場が、同窓会であると感ずる様になりました。

この様な幸せな場を、お手伝いでき、出席した皆に楽しかったと感謝され、私の会社の会長がよく言う「生きている限り、人様のお役にたつ」という言葉を実感でき、自己満足し、一人でも多くの同窓生に、同窓会に出席するご縁を結びたいと思っております。

最後に、我が母校、唐津商業、卒業したから関係ないではなく、長い人生の中で純心で輝いていた時代を思い出して、ちよつともいので、頑張っている母校に興味を持ち、同窓会に一度も出席していない人は、一度出席して幸せな時間を共有してみませんか。

合掌

平成23年度 若桐同窓会 事業報告

平成23年度 若桐同窓会決算書

佐賀県立唐津商業高等学校
若桐同窓会

平成23年

- 5月16日(月) 若桐同窓会正副会長会
『平野建設産業(株)』
- 6月13日(月) 会計監査『唐津商業高校校長室』
- 6月18日(土) 若桐同窓会理事会・歓送迎会『植月』
- 7月28日(木) 若桐同窓会理事会『若桐同窓会館』
- 8月3日(水) 若桐同窓会理事会『若桐同窓会館』
- 8月8日(月) 高校野球甲子園大会応援
1回戦 第2試合 対古川工9対4
- 8月13日(土) 高校野球甲子園大会応援
2回戦 第3試合 対作新学園2対3
- 8月28日(日) からつ海上運動会『西の浜』
- 9月12日(月) 若桐同窓会正副会長会
『平野建設産業(株)』
- 9月19日(月) 会報「若桐」第31号発行、
総会案内と共に発送
- 9月21日(水) 若桐野球OB会『唐津市民球場』
- 10月15日(土) 若桐ゴルフコンペ
「唐津ゴルフ倶楽部」
- 10月15日(土) 若桐同窓会総会
『唐津シーサイドホテル』
幹事:商高16回卒
- 10月22日(土) 東京支部総会 本部より参加
- 11月12日(土) 関西支部総会 本部より参加
- 平成24年
- 1月15日(日) 福岡支部総会 本部より参加
- 2月23日(木) 若桐同窓会正副会長会
「平野建設産業(株)」
- 2月29日(水) 若桐同窓会入会式
「唐津商業高等学校体育館」
激励のことば
(商高11回卒吉井正司様)
新入会員へ記念品贈呈

収入の部

項目	予算額	決算額	残高	摘要
1. 前期繰越	2,896,510	2,896,510	0	平成22年度より
2. 通常会費	2,830,000	2,750,000	-80,000	¥2,000×475名 ¥10,000×180名(50回卒)
3. 入会金	352,000	352,000	0	49回卒(※23.3月)176名×@2,000
4. 雑収入	990	33,378	32,388	預金利息・総会当番幹事・DVD売上他
5. 特別会費	150,000	185,000	35,000	歓送迎会会費
6. 終身会費	0	160,000	160,000	¥20,000×3名 50回卒¥10,000×10名
7. 名簿売上金	457,500	452,500	-5,000	新入会(50回卒 ※24.3月)180名×@2,500 卒業生1名
8. 会員章売上	30,000	3,000	-27,000	
合計	6,717,000	6,832,388	115,388	

支出の部

項目	予算額	決算額	残高	摘要
1. 事業費	2,676,000	2,012,683	663,317	
印刷費	20,000	8,650	11,350	封筒・払込用紙
通信費	120,000	102,420	17,580	切手・はがき・年会費振込手数料
消耗品費	6,000	4,450	1,550	事務用品
旅費	600,000	309,140	290,860	各支部総会出席・支部より本部出席旅費
手当	20,000	20,000	0	事務局手当
会議費	150,000	76,198	73,802	役員会・入会式・総会会場費
渉外費	550,000	446,529	103,471	支部総会寸志・歓送迎会費等
会報費	700,000	623,826	76,174	会報印刷、発送料
運営補助費	500,000	420,000	80,000	本部 東京 関西 福岡
雑費	10,000	1,470	8,530	残高証明書発行手数料等
2. 母校後援費	500,000	162,000	338,000	全国大会・九州大会饗別等
3. 慶弔費	150,000	148,204	1,796	
慶弔費	50,000	10,000	40,000	香典
記念品料	100,000	138,204	-38,204	若桐賞記念品、卒業記念品
4. 名簿印刷費	450,000	450,000	0	新入会(50回卒 ※24.3月)180名×@2,500
5. 100周年記念事業基金	500,000	500,000	0	「100周年記念事業基金」会計へ
6. 会員章	0	0	0	
7. 予備費	2,441,000	0	2,441,000	
合計	6,717,000	3,272,887	3,444,113	

収入金額(6,832,388) - 支出金額(3,272,887) = 次期繰越(3,559,501)



第3弾! "Pure美柑"

げんこうの力でみんなモチ肌

大人気「松ゆるる<Matural>」に新しい仲間が加わりました!
唐津沖合の馬渡島(まだらしま)固有のみかん“げんこう”の爽やかな香り、
そしてもちろん、有名な虹の松原の松にちなんだマツエキスも配合。
さっぱりした洗い心地だけでなく、しっかり保湿もしてくれますよ。
便利なスティックタイプで、旅行先や部活に...どこにでも持ち歩けます。



高校生による 高校生の夢を託したスキンケア

モチ肌になりたい・ニキビとサヨナラしたい
保湿をしっかりしたい・家族みんなで使える
そんな夢の化粧水が
ついに出来ました!!

からつ学美舎HPアドレス <http://karatsu.manabiya.co.jp/>



は【商品名】から【ブランド名】になりました。



化粧水は 松ゆるる Pine^{しずく}滴
美容液は 松ゆるる Jelly^{つばき}椿

となりました。これからも
【松ゆるるブランド】を
よろしくお願いします。

卒業生の進路 (過去5か年間)

項 目			卒業者数	進 学 者			就職者	自営業	未定者
卒業年月	学 科	性別		大 学	短 大	専門学校			
平成20年 3 月	商 業	男	70	6	0	15	48	0	1
		女	83	1	9	28	42	0	3
	会 計	男	21	10	0	3	8	0	0
		女	18	8	2	1	7	0	0
合 計			192	25	11	47	105	0	4
平成21年 3 月	商 業	男	64	13	0	14	37	0	0
		女	97	2	8	25	60	0	2
	会 計	男	16	9	1	1	5	0	0
		女	24	3	1	9	11	0	0
合 計			201	27	10	49	113	0	2
平成22年 3 月	商 業	男	52	7	0	17	25	1	1
		女	59	0	6	13	40	0	1
	会 計	男	22	12	0	2	7	0	1
		女	18	2	1	10	5	0	0
合 計			151	21	7	42	77	1	3
平成23年 3 月	商 業	男	47	4	1	14	27	1	0
		女	70	1	5	27	37	0	0
	会 計	男	17	8	0	4	5	0	0
		女	22	2	1	9	10	0	0
合 計			156	15	7	54	79	1	0
平成24年 3 月	商 業	男	49	4	0	18	26	1	0
		女	68	2	10	28	26	2	0
	会 計	男	11	6	0	0	4	1	0
		女	29	3	2	11	11	2	0
合 計			157	15	12	57	67	6	0

進 学 …進路状況…

No	学 校 名	男	女
1	山 口 大 学	1	
2	長 崎 大 学		1
3	明 治 大 学	2	
4	大 阪 体 育 大	1	
5	福 岡 大 学	1	1
6	久 留 米 大 学	1	
7	九 州 産 業 大 学	2	1
8	九 州 国 際 大 学	1	
9	筑 紫 女 学 園 大 学		1
10	中 村 学 園 大 学	1	
11	九 州 共 立 大 学	1	
12	福岡子ども短期大学	3	
13	中村学園大学短期大学部	2	
14	西日本短期大学	2	
15	九州造形短期大学	1	
16	西九州短期大学	4	
17	麻生情報ビジネス専門学校	3	1
18	大原簿記情報専門学校	1	1
19	コンピューター教育学院	2	
20	麻生公務員専門学校	1	1
21	麻生医療福祉専門学校	3	
22	福岡医療専門学校	2	
23	福岡医健専門学校		2
24	福岡医療秘書福祉専門学校		5
25	ILPお茶の水医療福祉専門学校		2
26	大原保育医療福祉専門学校		1
27	福岡介護福祉専門学校		1
28	(専修)麻生リハビリテーション大学校		1
29	福岡リハビリテーション専門学校		1
30	福岡和白リハビリテーション学院	1	
31	福岡歯科衛生専門学校		1
32	(専修)麻生ビューティーカレッジ	1	
33	ハリウッドワールド美容専門学校		1
34	BE-STAFF MAKE UP UNIVERSAL		1
35	九州観光専門学校		1
36	麻生外語観光&製菓専門学校		1
37	大阪あべの辻製菓専門学校	1	
38	(専修)麻生工科自動車大学校	1	
39	佐賀コンピューター専門学校	2	
40	唐津ビジネスカレッジ	3	1
41	医療福祉専門学校 緑生館		2
42	武雄看護リハビリテーション学校		1
43	佐賀歯科衛生専門学校		2
44	錦秀会准看護学院		1
45	唐津看護専門学校	1	5

就 職 …一般企業・公務員等…

ア.卒業生の業職種別進路調査 (平成23年度) イ.就職者地区別調査 (平成23年度)

種別	性別	
	男	女
事 務	4	14
営 業・販 売	3	11
技 能	20	6
サ ー ビ ス	3	6
理 美 容	0	0
公 務 員	0	0
自 営 ・ 家 業	2	4
就職者合計	32	41
四年制大学	10	5
短期大学	0	12
各種専門学校	18	39
進学者合計	28	56
フリーター	0	0
未 定	0	0
合 計	60	97

種別	性別	
	男	女
関 東 地 区	3	1
中 京 地 区	3	2
関 西 地 区	3	1
福 岡 地 区	5	9
県 内 地 区	11	20
そ の 他 地 区	7	8
合 計	32	41

*主な就職先企業名

《関 東》・液化ガスターミナル(株)・横浜DeNAベイスターズ・(株)杉考・
 《中 京》・トヨタ自動車(株)・セラミックセンサ(株)・太平工業(株)東海支店・日本特殊陶業(株)小牧工場・(株)デンソー
 《関 西》・西日本旅客鉄道(株)・(株)一光・関西電力(株)・(株)医錦秀会・帝産観光バス(株)神戸支店
 《福 岡》・トヨタ自動車九州(株)・(株)エヌ・ジェイ・アール福岡・(株)ゼネラルアサヒ・空調技研工業(株)・(株)サンエー(福岡工場)・フォーサイト(株)・(株)にしけい・福岡総合警備保障(株)・(株)武田メカネ・ナチュラル(株)ドラッグストアモリ
 《その他》・両備ホールディングス(株)・マツダ(株)・中国電力(株)・三菱電機(株)熊本事業所・(株)企画プロダクションネキストオフィス
 《県 内》・唐津信用金庫・唐津市農業協同組合・(株)ワイビーエム・(株)まいづる百貨店・宮島醤油(株)本社・(株)唐津自動車学校・(株)松浦通運・松浦商会・金子産業(株)・(株)萬坊・(株)吉村商店・(株)富士・丸久鋼材(株)唐津営業所・(株)リパティ・(株)ビートス イミグクラブ唐津プール・あさひ薬局・なかむら歯科医院・学海光学園ちびっこ保育園・佐賀県信用漁業協同組合連合会・(株)ヨコオ・村岡総本舗・(株)北島・(株)名村造船所・(株)SUMCO佐賀事業所・フタバ伊万里(株)・(株)団博文会小柳記念病院・玉置商事(株)通信事業部・(有)花ツル・(社)恩賜財団済生会唐津病院・(医)賢修会藤崎病院・(医)虹心会たなベ クリニック産科婦人科・(医)賛健会保利クリニック場内病院・自営、家業

佐賀県高校総体 入賞おめでとう!

バドミントン部

女子団体第3位

弓道部

女子団体3位

ボート部

女子シングルスカル2位 横田 翔子

男子ダブルスカル3位 徳丸 喬 柴田 遼河

女子ダブルスカル2位 横田 翔子 栗丸つばさ



総体以外

書道部

全国書画展覧会主催 第24回 ふれあい書道展

筆都大賞 久富 郁実 森山由利亜



OA部

佐賀県高等学校 ワープロ競技大会

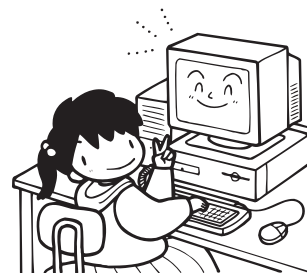
団体(ワープロ速度の部)第3位

情報処理部

佐賀県高等学校 情報処理競技大会

団体第2位

個人第3位 北原 清香



簿記部

第28回 佐賀県高等学校 簿記コンクール

団体第3位

平成24年度 第2回表彰式

◎第11回 佐賀県生徒商業教育研究発表大会

優秀賞

学美舎

杉山 徹
井上 夢華

進藤 匠
苮木 麻那

中里 憂
熊本 早希



平成24年度 定時制商業科 資格取得状況

◎第74回 全商簿記実務検定試験 (平成24年6月26日実施)

1級合格

3年 笠木 克人

3年 山下 真紀

平成24年度佐賀県高等学校 定時制・通信制総合体育大会成績

卓球部女子
団体 3位入賞

卓球部男子
団体 準優勝
個人 3位 古藤君

バレーボール部女子
1回戦敗退

バレーボール部男子
2位

バスケットボール部
2回戦敗退

走り幅跳び
1位 南里さん
2位 梅田さん

陸上部女子
個人 3位 梅田さん

円盤投げ
1位 牧原君
3位 岸田君

砲丸投げ
1位 岸田君
2位 脇山君

個人 400m
4位 馬場君

陸上部男子
4×100mリレー 3位
4×400mリレー 3位



祝！オリンピックピック出場！

本校出身

福本温子さん

ふくもとあつみ

(厳木中出身)

五輪出場を決め笑顔の 福本温子さん（左）とペアの岩本亜希子さん（右）

(写真提供：共同通信社)

唐津商業高校初の快挙！

平成19年3月に本校を卒業した福本温子さん（明治安田生命）が、ロンドンオリンピックに出場することが決定しました！

福本さんは、4月に韓国で行われたロンドン五輪アジア予選において、岩本亜希子選手（アイリスオーヤマ）とペアを組み、女子軽量級ダブルスカル決勝戦で、1000メートルの中間地点からの猛追を見せ見事逆転優勝を果たしました。この結果からオリンピックへの切符を獲得されました！

本校出身でオリンピックに出場した選手は福本さんが初めて。さらに佐賀県出身のボート選手としてもオリンピック出場は初めてです。大会でのご活躍を期待しています。おめでとうございます！

世界中の同窓生の皆様へ

学校広報誌「光」で情報を発信します！

URL <http://www3.saga-ed.jp/school/edq10034/>

なお若桐同窓会会報「若桐」の掲載内容については
本校のホームページに掲載しますのでご覧ください

同窓生のみなさまへのご注意！

卒業生の実家へ電話で「唐津商業事務室ですが」「同窓会事務局ですが」と名乗り、卒業生の進学就職後の住所や電話番号を聞き出し、キャッチセールスを行う業者が増えています。

本校の事務室や同窓会事務局が卒業生の住所などを電話で問い合わせることはありませんので、返答の必要はありません。ご注意ください。

また、現在同窓会名簿作成のための文書、調査はがきおよび電話による調査は行っておりません。不審な文書、調査ハガキ、電話等にはご注意ください。

同窓会事務局よりのお知らせ

全国同窓会員の皆様へ

若桐同窓会会報「若桐」の全国全会員への郵送を、同窓会運営費圧迫のため、年会費納入者のみにさせていただきます。

なお、若桐同窓会会報「若桐」の掲載内容については、本校のホームページに掲載しますのでご覧ください。